

ご挨拶

会長 早崎允清

年年歳歳花相似タリ
歳歳年年人不同

四月は桜のシーズンです。車で通勤の途上千里ニュータウンに廻り道をして、桜見物をするのが毎年春の楽しみの一つですが、どの木も一斉に咲き出し、また同時に散るのも自然の妙です。当団地にも桜の名所があります。一五~一六棟の東側にいつ植えられたのか多くの桜があるのを始めて知りました。

さて、本年度役員も今月で任期満了です。毎年役員がすっかり入れ替りますが、計算上では三人に一人が役員経験者になるようです。亦、多くの人達が転出入をされました。今年度も四十軒以上の方々が入居されました。

さて、下記のとおり新年度役員予定者が決定いたしました。会則によりますと役員は各棟より一名以上ということで棟の推薦の外、立候補も認められています。今年は当団地に直接係り合いのある第二清掃工場の建設問題などの重要事案が控えておりますし、大変でしようがよろしくお願ひいたしたいと思います。



栗生第2住宅
自治会ニュース

第134号

発行 自治会
編集 広報部

昭和六三年度 棟役員名簿

棟	号	氏名	電話	棟	号	氏名	電話
1	201	伊住啓子		22	401	照屋直子	
2	203	石井久美子		23	504	梶山美也子	
3	103	谷端春美		24	101	寺西洋子	
4	302	川本清子		25	505	石川俊子	
5	303	守田信子		26	506	山上寿子	
6	404	石黒泰子		27	208	杉山洋子	
7	104	吉田三津子		28	303	田中美恵子	
8	401	上杉愛子		29	102	徳山淑子	
9	201	江里口勝		30	202	安田雅彦	
10	503	上川渡久雄		32	503	米田繁	
11	202	佐々木強		33	102	山田愛子	
12	201	中岡陽子		34	304	居内照雄	
13	408	上西陽子		35	304	原田孝子	
14	302	藤井妃呂子		36	401	大澤愛子	
15	308	岡澤静代		37	502	板倉寶	
16	404	山本智恵子		38	306	金沢正紀	
17	502	小西牧子		39	401	猿渡勝子	
18	505	藤谷和子		40	501	越石昇	
19	405	坂本和代		41	405	野田政子	
20	102	西原富乃					
21	403	鈴木忠夫					

阪急バスの利用に関するアンケート調査結果

I アンケート調査結果について

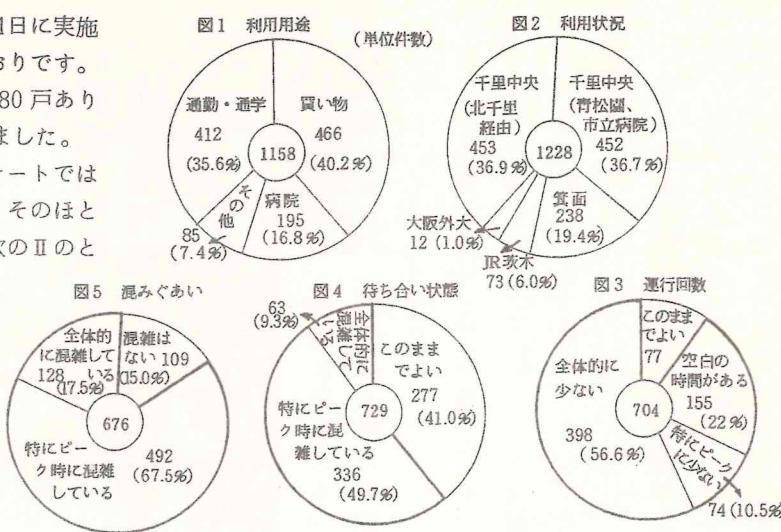
昭和63年1月21日から1月31日に実施しました結果は、次の図のとおりです。

箕面粟生第2住宅戸数は1180戸あり
そのうち770戸の回答がありました。
なお、図3～図5には、アンケートでは
その他の項目がありましたが、そのほと
んどが意見・要望でしたので次のⅡのと
ころでふれてあります。

II 意見・要望について

全 体 578 件

(その内、Iでのその他に記載された124件含む)



〔交通安全部より〕
一月に実施しました結果は次の図のとおり
です、七七〇枚の回答がありました。ご協力
ありがとうございました、阪急バスに改善方
を要望したいと思います。

內 許

運行回数	323 (55.8%)	バス停での混雑 97 (16.8%)	バス会社の対応 53 (9.1%)	駅周辺の混雑 58 (10.8%)	自走車の混雑 44 (7.6%)
------	-------------	-----------------------	----------------------	----------------------	---------------------

想望 1. バスの運行回数

運行回数を増やしてほしい（特に青松園経由） 41	
千里 中 央 行 148 (44.8%)	同上 3 / 始発をもっと早くにしてほしい (特に6時台) 19 千葉中央からの夜の便を増やしてほしい 40
	同上 (特にPM6時以降) 18
	同上 6 (特にPM10時以降)
	同上 13 (特にPM11時以降)
	8 曜日・祭日増やしてほしい
 運行回数を増やしてほしい 78 ----- (せめて1時間に1本はほしい)	
箕 面 行 161 (49.4%)	同上で特に箕面からの最終を派くしてほしい 31 朝・夕を増してほしい 20 朝の早い時間にはほしい 19 10 箕面からの夜6時以降をふやしてほしい 3 12時台にはほしい
JR 武蔵本 線 19 (5.8%)	余りにも本数が少なすぎる 19 (せめて1時間に1本はほしい)
 運賃2. バス停での混雑	
平 成 30 年 度 の 教 育 課 題 97	待っている学生のマナーがわるい 20 待っている態度がわるい 20 乗車時に割り込む 29 例：同時に増便切り札をつくってほしい 23 5 麻見をしてほしい

表3. バス会社の対応等

バ サ ス ー ビ ス の	運転手の対応が悪い 22 バスが遅れる 25
	3 乗組者が合わない 7 バス停の利用・頭上に旗幟設の京成がぬわるる
51	3 時刻表がわからにくい等

要望4. 新運行コースの提案

新 し い 運 行 コ ー ス の 設 備	3	循環バス（栗生団地 - 北千里 - 千里中央 - 寶面）
	6	石橋行
	6	直行・直行便（栗生団地 - 北千里 - 千里中央）
	3	直行便（栗生団地 - 千里中央）
	9	青松園今宮経由（栗生団地 - 青松園 - 今宮 - 北千里 - 千里中央）
	11	寶面山ろく線（栗生団地 - 寶面）
	7	小野原経由阪急茨木行（栗生団地 - 小野原 - JR 茨木 - 阪急茨木）
	5	阪急茨木行（栗生団地 - 奥 - JR 茨木 - 阪急茨木）
58	2	ガラシア病院行

要望 5. 自治会について

自治会への 要望	バス改善要望 20	
	4	駐車違反取締
	8	自治会行事
	6	信号機

III まとめ

1. アンケート調査結果

- (1) 利用用途(図1)をみると、通勤・通学の割合は35.6%と少ない。
 - (2) 利用状況(図2)は千里中央がほとんどであるが、箕面、茨木方面と広範囲である。
 - (3) 運行回数(図3)は約9割の人が本数が少なく増便を要望している。
 - (4) 待ち合い状態(図4)では、学生の下校・試験時に混雑している。
 - (5) 乗客の混みぐあい(図5)ではピーク時(67.5%)、さらに全体に(17.5%)もあつた。

2 意見・要望

- (1) 全般的に運行本数が少なく、増便を要望している。特に道路が混まない青松園経由を希望している。また始発が遅く、帰りの最終が早すぎるというのが共通している。

(2) 千里中央からの夜の便を増してほしいとの要望が約57%を占めている。

(3) 箕面行については特に本数が少なく、全体の49.4%の要望(運行回数)があり非常に多い、また箕面発の夜5時は早すぎるので6時以降を増してほしいとの声が多い。

(4) JR茨木行は余りも本数が少なすぎ、増便が第一であり、阪急茨木への延長を要望している。

(5) バス停での混雑は学生の下校・試験時で、その時にバスの増便学生便がないことが原因となっており、学生の自しゅくと共にその対応がない限り解決はない。

(6) 今回の調査で、新運行コースの提案が非常に多く関心が高い、特に箕面山りく線を利用したコース、また、直行便等ありました。

【体育部より】
一 棍対抗！第一回綱引き大会開催！

本年度最後の行事として綱引き大会を来る
四月二四日（日）に行います。綱引きはスボ
ーツとして、地域交流の行事として、盛んに
なっています。先日も、テレビで全国大会が
放送されていました。詳細は、おつてお知ら
せいたします、奮ってご参加下さい。

【婦人部より】
一 廉油回収のお礼

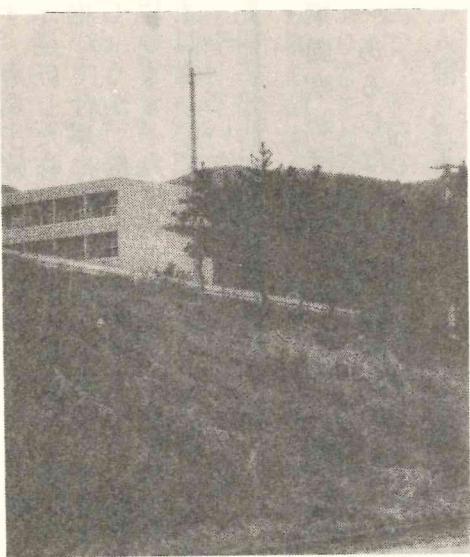
二月二九日、本年度最後の廉油回収を実施
しました。今回は十八リットル入缶、三缶で
した。今年度も婦人部の活動にご協力下さい
ました会員の皆さんに感謝いたします。
ありがとうございました。

駐車場に関する

諸問題について

会長 早崎允清

迷惑・不法駐車に関する問題は、当団地だけではなく、周辺の団地にとつても大きな悩みのタネであります。一説によれば大阪府下で一日五〇万台の違法駐車があるとのことでモータリゼーションの現在ではどうにもならない大きな問題かも知れません。



本年度の自治会にとつても駐車場問題は大きな課題であり、「栗生」にも毎回のように取り上げ、元自治会長・管理組合理事長のご意見も掲載させていただきました。会員諸志はまたかとお思いでしようが、自治会にとりまして、新たに規約を変更しなければならないような問題が起きていましたので、状況をご説明し、皆様のご賢察をおおきたいと思います。

駐車場の増設問題は昨年来、管理組合と数回に亘り話し合いをつゞけて参りましたが、昨年末、当団地居住の市会議員より、団地東側ノリ面を利用した駐車場を箕面市から提供されることが報告されました。

不法駐車の対策に苦慮しています。当自治会にとりましても願つたりかなつたりで、役

員会におきましても早々に受け入れることを決定いたしましたが、そこで問題は、駐車場の運営を、どこがすべきかということです。つまり、自治会があるいは管理組合かということです。まづ、駐車場の設備に五八〇万円の多額の費用が必要です。自治会には、まづその資金がありません。借り入れをして財産（構築物）を取得し、その運用を図ることが、例え会員に利益をもたらすことであっても、親睦と環境の維持・改善を図る（会則第二一条）といった人的要素がその目的である自治会の概念があります。その点では管理組合には資金があり、共有物の管理・利益の維持といつた物理的要素を主体とした目的があり、亦、組合の業務として第七条に駐車場の運営、第九条に管理共有物の新設に関する業務がうたわれています。このように規約からみた原則論から、亦、その収益を修繕積立金に繰り入れて事業会に申し入れを致しておりますが、目下のところ六二年度理事会は、自治会案を拒否し、その資金を貸付するといった提案を総会にすらようですが、この文書が皆様に届く頃には、すでに、管理組合の総会は終了し、何らかの結論はでていることゝは思いますが、受け入れ側である自治会の総会はまだです（五月八日の予定）。本来の目的外ともいえる事業を行ふためには当然、総会による規約改正が必要と思いますし、箕面市との契約（本年五月予定）も次期役員会の決定が必要であり、現時点では駐車場対策委員会（管理組合諮問機関）の自治会は早急に意思決定を表明せよという件には即答しかねます。自治会と管理組合はとともに、当団地の居住者により構成されともに、住民の利益のために活動しているわけですが、その目的に大きな違いがあること、それを認識してもらいたいと思います。この際、

仕事と私

副会長 安藤昭子

現在自治会が管理している駐車場もその運営の
一体化を考える時期にきているのかも知れません。
ん。本年度の総会に皆様の建設的なご意見をお
聞かせ願いたいと思います。

ます。専業主婦と職業を持つてゐる主婦の比率が逆転した昨今、皆さん私と同じ様な気持を抱いて仕事に出てゐる人が多いのではないでしようか。働ける事は健康であり、幸せだと思います。人生八十年早くから家庭に入ることはないので。これからも気負わず、楽しくやっていきたいと思つております。

東風吹けば匂いおこせよ梅の花
あるじなしとて春な忘れそ

—菅原道真—

栗生・中村地区に天満宮があります。小さいお宮さんですが、梅の木が十数本あり、三月には可憐な花を咲かせていました。
また境内には、樹令四〇〇年ともいわれるムクの木があります。

虫歯予防

(2)

あなたの健康法——その八



どうか我が子が
勉強する気にな
りますように

木風吹かば匂いおこせよ梅の花
あるじなしとて春な忘れそ

25才位から個人差はあるがゆるやかに下がつて来て、いつのまにか歯と歯の間にスキマが出来て、食べかすがたまつたり、水を飲むと、すごくしみるという人が多くいるはずである。この時期は、歯を磨くことは勿論だが、歯を鍛える時期にさしかかっている。虫歯の進行がペースダウンする反面、現在一番恐しいと言われている、歯槽膿漏（歯周病）に対策を講じねばならない。歯槽膿漏は、歯と歯グキの間からバイ菌（細菌）が入り込み、歯を支える組織つまり、歯の土台の骨を侵す病気であり、その感染により、土台の骨が破壊され歯が動きだし最後には抜けてしまう。歯グキからウミや出血があつたり、人から口臭を注意されたりすれば必然的に、治療を受けて進行を止めることも可能だが、慢性的に進行して気がついたら歯がグラグラになつて抜けそ�うだでは手遅れなので、これを防ぐ為には、歯磨と歯グキのマッサージの併用が望ましい。歯磨にも、普通の歯ブラシと歯間ブラシを使つた方がより、効果的である。歯と歯の間や歯と歯グキの間を念入りに磨き、手のひらで歯グキをマッサージすることを一日三回、少なくとも一日二回行うことを行つて、「歯と歯グキを鍛えよう」。「老年になつたら」一生自分の歯で咬もうと思つていても、いつしか残つてゐる歯の数より、入れ歯「義歯」の数が多くなつて來てゐる世代になることは、大変残念である。しかし残つてゐる歯を大切に長持ちさせるには、入れ歯と残つた歯を丁寧に磨くことが大切である。又せつかく入れ歯を作つても、歯グキがやせて來るので、その都度歯グキの調整が必要と成るし、寝る前には、コップに水を入れた中に入歯をつけ、翌日さわやかな気持で、口の中に入れて食べてもらいたい。

お知らせ

四月は新しいスタートの月であります。念願かなつての大学入学、全国で新大学生が四〇万人そのうち、十二万人が東京に集中するそうですが、親にとりまして嬉しい反面、部屋探しは、その費用は頭の痛い話です。最近の若者は、毎日のように風呂に入るためバス・トイレ付きが必須条件のようで、栗生団地周辺でもワンルームマンションが増えていくようですが家賃は四万円前後とか：都心では地価高騰のアオリを受けかなりの値上げがあるようです。ある調査では下宿大学生の一ヶ月生活費は、昭和五八年一〇六、〇〇〇円
一二八、〇〇〇円
昭和六二年
また入学時では、自宅通学の場合で一二〇万円、下宿の場合一七〇万円が必要だそうです。

◆箕面モンキーズ新入部員募集
入部資格 目的 豊川北小学校 一～六年生
野球を通じ、体位向上・規律・協調の精神を養う
連絡先 三八棟一〇六 翁田まで

翁田まで
29—七九七七

「中年になつたら」体の老化と共に、口の中にも老化現象が現れる。特に「歯グキ」は

久保
歯科
医院